

あんじょう 市議会 だより

第41号 | 令和元年8月1日(2019年)
6月定例会



東南アジア青年の船来校

国際交流都市
ANJO



パラグアイからの留学生



書道体験



タイからの留学生



オーストラリア研修



ブラジルからの留学生



市長訪問



オーストラリア
小学校訪問



抹茶体験

主な内容

- 2頁 議案質疑
- 3頁 一般質問のあらまし
- 9頁 委員会・部会の活動状況
- 10頁 審議結果
- 11頁 政務活動費収支報告
- 12頁 高校生×市議会コラボ

表紙は安城東高校の生徒さんです。

条例の改正など44案件を議決

議案質疑・委員会審査における
主な質問などを掲載します。

6月補正予算案

- 一般会計17億8943万円余を
追加
- 債務負担行為4億4650万円
追加：教育情報基盤構築運用事
業(4億4650万円)
- 廃止：教育系システム仮想化基
盤構築事業(3億7100万円)

■ ICT推進事業 1380万円
問 RPA(ロボット)による業務
工程の自動化)実証実験委託料が
計上され、実証実験の対象として
どのような業務を想定しているの
か。また、その後の展開はどうか。
答 自動化後の業務削減時間等を
勘案し、税、福祉・医療の2分野
から1業務ずつを選定予定。9月
末までにRPAのプログラムを作
成し、その後、2か月程度の実証
実験を経て、効果測定を含めた問
題点の整理を行う。実証実験の成

果を踏まえ、来年度以降の本格導
入に向けたRPAツールの選定、
運用手順の整理等を行う。

■児童クラブ事業 1000万円

問 どの児童クラブが対象で、具
体的な内容は。

答 対象は低学年の受入れが逼迫
している南部小学校と桜林小学校
の2校。内容は、クラブ専用の建
物設置に向けての仕様書の作成と
地質調査を行うこと。

■予防接種事業 7180万円

問 「風しん」の発生状況と具体的
な取組内容は。

答 昨年流行し、全国で約300
0件、愛知県は119件、本市で
は2件の報告があった。今年度は



昭和47年4
月2日から
昭和54年4
月1日生ま
れの男性約
1万100
0人を対象
に、抗体検

査及び予防接種のためのクーポン
券を送付し、無料で受診すること
ができる。

■防災設備整備事業 180万円

問 勤労福祉会館を修繕するが、
何のための修繕か。

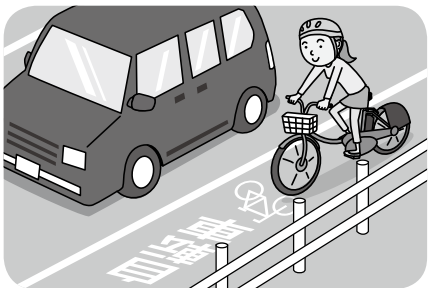
答 防災備蓄品置き場として暫定
的に使用するため、玄関の改修と
玄関前のスロープの撤去をする。
食料8万3000食余、水1.5
ℓペットボトル3万7000本余
を保管する予定。

■自転車ネットワーク整備事業 7000万円

問 工事の詳細な内容は。

答 今池町3丁目南交差点から、
住吉町交差点までの約800m
の区間において、車道の路肩に
幅1.5mの自転車走行空間を設
置する。な

お、今池町
3丁目南交
差点から、
今池町3丁
目交差点ま
での区間は
歩道を自転
車走行空間
とする。



特別委員会の設置

新たに重点的に調査研究を行う
ため、次の2つの特別委員会を設
置しました。

■戦略的モビリティマネジメント 特別委員会

● 調査事項 国が推し進めている
「未来投資戦略2018」を見据
え、本市におけるモビリティ・マ
ネジメント施策について調査研究
する。

(○委員長 ○副委員長)

○大屋明仁 ○鈴木 浩

神谷和明/寺沢正嗣/杵名喜代治

稲垣退三/石川博雄/石川 翼

今原康徳

■未来型施設整備研究特別委員会

● 調査事項 市民サービス向上に
向け、公共施設の新設、改修等の
整備に際して、施設の多機能化、
複合化及び民間活力を活用した公
民連携による事業手法等について
調査研究する。

○野場慶徳 ○松本佳栄

石川郁子/白谷隆子/塚原信一

森下祥子/守口晶治/石川博英

法福洋子/永田敦史

一般質問のあらまし

【映像配信】



【会議録】

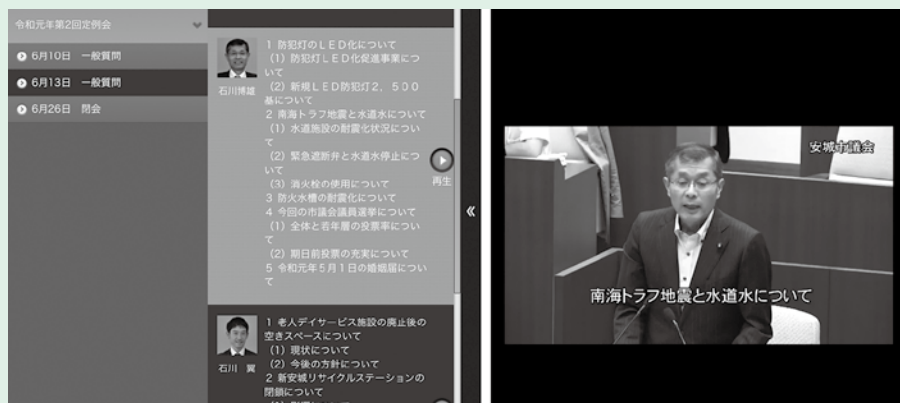


QRコードを読み取って
ご覧ください。
※パケット・通信料が
かかります。

12人の議員が46項目の一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁の要旨を掲載しています。なお、未掲載の質問などは、会議録(8月下旬掲載予定)や録画映像でご覧いただけます。

代表質問、一般質問や閉会日はライブ中継を実施しています。次回の日程については裏表紙をご覧ください。

市議会のウェブサイト⇒



スマートフォンやタブレット端末からも
各議員の代表質問や一般質問の録画映像をご覧いただけます。

子育て世代包括支援センターの体制と取り組みの内容は、

問 「保健センター」と「あんぱく」の両施設において担っている。「保健センター」では保健師などによる妊娠、出産、育児に関する相談機能を、「あんぱく」では保育所利用への助言や子育て相談機能を有し、これらが連携することで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を構築。平成30年度には、妊娠の届け出をした妊婦全員に個別に相談を行うとともに、支援プランを作成した。



子育て世代包括支援センターについて



安城創生会
まつもと かえ
松本佳栄議員



学校における防災教育について

問 令和の時代には巨大地震が必ず起きると思われる状況。防災に対する教育は大変重要だと思いが。第一に「命の教育」を掲げている。命を守ることに直結する避難訓練は、全学校で年間3回以上実施。特に、地震に関する訓練は「日時を知らせずに行う避難訓練」「教職員にも知らせずに行う避難訓練」など、想定していない状況を作り出して、自ら避難行動を考えるような訓練を行っている。



みらいの風
いながき たいぞう
稲垣退三議員

子育て支援の充実について

問 共働き世帯の増加により保育需要は高まっている。また、区画整理事業に伴い今後の整備計画は。

答 持続可能な保育サービスを提供するために民間の力も借りながら整備を進めている。東山・桜井・安祥中学校区において合計4園の整備を計画。

問 全小学校区の児童クラブで小学6年生までの完全実施にむけての計画は。また、「祝日」対応は。

答 課題はハードの施設整備とソフトの放課後児童支援員の確保。1・2年生の利用が逼迫している



学校を優先に整備をしていく。「祝日」は近隣市の動向を踏まえ今後研究する。

生活の利便性向上について

問 公共交通の課題を解決するために今後どの様に進めるか。

答 人手不足や財政負担等の容易に解決できる課題ではないが市としても問題解決に取り組んで行く。

問 運転免許証を返納された高齢者の方への自動車の代替になる移動手段に関する研究の進捗状況は。

答 他の自治体の先進事例の調査や安城市の特性、地域性を考慮しつつ研究をスタートした段階。



あんくるバス



公明党
安城市議員
ほつふく ようこ
法福洋子議員

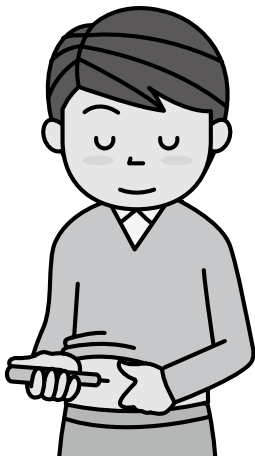
小中学校における1型糖尿病の対応と支援について

問 学校における支援の充実は。

答 児童生徒の状況をよく把握している担当が、確認や見守りをすることが適切であると考える。その基本的な対応ができないような状況の時にスクールアシスタントの配置をしていくものと考えている。

問 教員への研修や共通理解は。

答 児童生徒が罹患する病気についての知識を深め、配慮事項等を熟知することは、教員として必要なことだと考える。現在、1型糖尿病に関する研修は行っていない

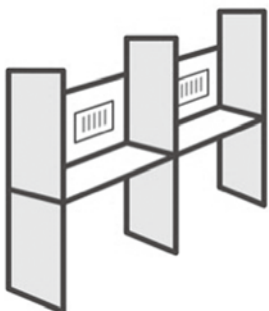


が、全小中学校で実施をしている「エビペン研修」の中で、関連する内容として研修に含めていきたいと考えている。

投票所について

問 投票所での移動の支援は。

答 障害者や高齢者を含め選挙人が快適に投票できるよう、必要に応じて事務従事者が人的介助をしている。周知を図るとともに、声をかけやすい雰囲気づくりに努める。





安城創生会
いしかわいこ
石川郁子議員

中心市街地の災害時における緊急輸送道路について

問 JR安城駅前の市道安城三河安城線を緊急輸送道路として指定することの是非について伺いたい。



答 現在アンフォーレから南安城駅周辺に指定避難所がなく、また密集する建物や電柱等が災害に倒壊等により通行不能の危険性もあり指定は考えていない。

しかし、アンフォーレは帰宅困難者用の臨時避難所となる。よっ

て今後アンフォーレへの緊急輸送の必要性や、本路線を緊急輸送道路として機能を確保するためのインフラ整備の費用等を見極め、本路線の指定の是非について調査研究していく。

子育て支援のための送迎・託児支援アプリの導入について

問 アプリやPCで操作出来る民間企業運営の子育てICTツール「子育てシエア」を安全面に考慮し、導入する考えはあるか。



答 このツールの利点は利用するための登録から手助けの依頼と提供のやりとりまでインターネットを活用した仕組みで煩雑ではないことである。他の自治体では協定を結んだ実績はあるが、安全性に懸念がある。今後は子育て支援への需要にも対応できるようにファミリーサポートセンター事業の補充が可能かどうか研究していく。



みらいの風
もりぐちこうじ
守口晶治議員

第4次安城市地域福祉計画について

問 これまでの第3次安城市地域福祉計画にて、様々な取り組みをしてきたが、どのように総括しているか。

答 生活支援コーディネーターを各地区社会福祉協議会に配置し、生活支援ネットワーク会議を通じて多様な社会資源の発掘とネットワーク化に努めてきた。

また、すべての中学校区に福祉センターを開設した。福祉に関する各種相談窓口や社会福祉協議会の多様な相談窓口において、総合的に対応してきた。

問 地域との連携強化において第4次の計画に盛り込まれた具体的な内容は。

答 多様な社会資源のネットワークによる地域福祉ニーズに対応していく。具体的には、高齢者だけではなく、障がいのある人や子どもに関して町内福祉委員会と連携し

て、ケース検討会議を開催し、ネットワーク化することを考えている。

また、住民組織と福祉関係団体等の連携と協働の推進として、お互いが有益な関係を設けることができる場を市、市社会福祉協議会、地区社会福祉協議会が提供することや、住民組織と福祉団体・福祉事業者とのマッチングとして、市社会福祉協議会や地区社会福祉協議会が重点的にコーディネートに取り組むことを考えている。このほか、地域での福祉関係の人材確保と町内会等と福祉事業者との関係づくりも進めていく。

※マッチング：(例)
町内福祉委員会と福祉事業者を結びつけ、情報交換する。





安城創生会
寺沢正嗣議員
てらざわまさし

第6次安城市行政改革大綱について

問 第6次行政改革大綱が計画から約2年経過した。現在の実行プランの進捗状況と行政改革審議会からの意見は。



答 全38プランのうち約9割が順調に進捗している。また、本審議会から個別プランへの意見として「公立幼稚園・保育園の経営のあり方」のプラン（以下プラン）について、幼児教育・保育の無償化等による影響を検証し、早急に検討

するよう意見をもらった。

問 今後のプランの進め方についてどのように考えているのか。

答 検討組織を立ち上げ、運営体制など経営のあり方を取りまとめ、対応していく。

北明治地区のまちづくりについて

問 この地区は都市基盤整備がなされていない。これからの北明治のまちづくりについての市の見解は。

答 民間の活力を利用しながら、民有地の共同利用など駅周辺に住宅地の形成を誘導していく。

問 住民が納得する形で住宅地形成を進めていく際の行政の役割をどうしていくのか。

答 先進事例を調査研究していく。



志
白石山松美議員
しらかやまみちみ

投票所の増設及び再編について

問 これも高齢化問題の1つと思うが、住民から「投票所が遠く、車で行くにも駐車場が少なく行けない」といった声がある。

答 投票所の増設や再編、駐車場確保など早急な対策が必要ではないか。

問 国から投票所まで3km以内が望ましいという基準が示されており、それを満たしている。投票所の増設や再編は考えていないが、今後は混雑状況などを確認して必要に応じて検討する。

また、バリアフリー化など投票環境の改善に努め、駐車場確保は



近隣の店舗・事務所の駐車場などを借りる検討をする。

選挙カーの騒音について

問 「選挙カーの音がうるさい」といった声をお聞きするが、音量規制などの使用規制及び使用をやめるといった対策ができないか。

答 選挙のたびに選挙カーの音がうるさいとの苦情を住民からいただいている。

立候補予定者説明会や立候補受付の際に音量に気を付けるよう立候補者にお願しているが、現状では選挙カーの使用規制は議会あるいは立候補者において自主的に対応していただくしかない。





志
ながたあつし
永田敦史議員

ふるさと納税制度の新しい方向での活用について

問 ふるさと納税における収支の現状は。

答 安城市への寄附額は、3566万円。一方、安城市民が他の自治体へ寄付した金額は5億6200万円余で、本市の市民税への影響は2億5400万円余のマイナス。

問 従来の返礼品競争ではなく、人や地域の役に立てる、貢献できるといった、人の志や心を活かす概念で活用していくことが必要。

具体的にはふるさと納税の使い途を明確に示して、納税者の共感を呼び、意思が反映でき、納税者が使い途や事業を選択できるようにする「クラウドファンディング型のふるさと納税」としていくことが必要では。

答 寄附者を惹きつけ共感を得る取り組みが必要と考えており、導入に向けて検討していきたい。

問 返礼品においても、こうした役に立てるという視点と、従来のモノ中心の返礼品から「サービス型を充実すべき。」

具体的には「両親等の生活を助けできる掃除やゴミ出し、買い物など家事代行、見守り等「親孝行型」の返礼品をはじめ、障害者就労支援施設で作られた授産品、福祉団体や市民活動等への寄付や協賛金など「思いやり型返礼品」の充実が必要では。

答 従来型の返礼品だけでなく、思いやり型に代表されるようなサービスや体験・参加型といった心に残る返礼品の充実を目指したい。



安城創生会
いしかわひろお
石川博雄議員

南海トラフ地震と水道水について

問 南海トラフ地震が発生した場合、漏水や水道水停止はどう想定されるか。消火栓は使えるか。



消火栓

答 市全域での漏水のほか、地震の揺れを感じて水道水の緊急停止が想定される。このため消火栓を使用するの消火活動はできない。

耐震性のない防火水槽について

問 市内の防火水槽のうち耐震性のないものはどのくらいか。市の認識と今後の計画はどうか。

答 防火水槽457か所のうち、耐震性がないものは129か所、設置年度や構造が不明のため耐震性の有無が判断できないものは112か所。

市は様々な課題があると認識しており、課題を整理した後、耐震性が判断できないもの、道路下のものなどを調査したいと考えている。



防火水槽

新規LED防犯灯2500基について

問 新規LED防犯灯2500基の配分基準はどうか。

答 2000基を町内会へ、500基を集落間の道路に設置する。各町内会へは、人口、面積などを考慮し、集落間へは、高校の通学路などを考慮し配分する。



新社会

石川 翼議員
いしかわ つばさ

住吉町3丁目地内の住宅開発事業について

問 住吉町3丁目地内の住宅開発事業は、市住宅開発事業の手続き等に関する条例に基づき市長同意を得て工事が進められてきた。市長同意には7項目条件が付されており、その一つに、近隣住民との工事協定書を締結するよう努めることとされている。

しかし、未だ締結には至っていない。協定書が締結されないと工事に起因する諸問題に対する補償はなされないのか。

答 事業者側から提示された協定案に記載された事項については遵



守すると事業者を確認している。本工事に起因する家屋等の損傷等については、事業者が誠意をもって対応すること。

公契約条例について

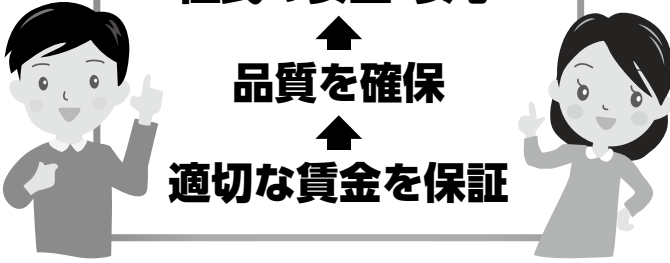
問 公契約の適正な履行、従事する労働者の環境の確保などを定める公契約条例を制定する自治体が増加しているが、安城市も同様の条例を制定すべきではないか。

答 近隣市の対応や国の法制度等の動向を見ながら調査・研究を進めていく。

住民の安全・安心

品質を確保

適切な賃金を保証



三河安城駅南地区の区画整理事業について

問 市街地を検討する圏域としてのポテンシャルはあるのか。

答 三河安城駅から約1km圏内は交通利便性も高く、周辺に生活利便施設が整っているため住宅地としてのポテンシャルは高い。

問 組合による土地区画整理事業を進めるにあたり、どのようなリスクが考えられるのか。

答 リスクとして、事業の長期化、資金不足などが考えられる。コンパクトな地区を、タイムリーに立ち上げ短期間に実施していくことが重要と考える。

七夕まつりについて

問 ゴミかごボランティアへの暑さ対策は。

答 従来のゴミかご38か所を、今年「エコステーション」として13か所に集約。日差しを遮るテントを



安城創生会

石川 博英議員
いしかわ ひろあき

設置するなど、屋根のある場所に配置。

問 今年の「七夕まつり」見どころは。

答 市役所正面から東へ伸びる都市計画道路南明2号線での「竹あかり」記念事業を中心に、「竹あかり回廊」を企画、ご期待ください。



安城七夕神社の竹あかり(昨年)



日本共産党
安城市議員団
もりしず子
森下祥子議員

就学援助について

問 年に一度は学校から就学援助制度のお知らせと申請書を配布し、制度の周知徹底を図っては。

答 小学校・中学校入学説明会時、広報、市公式ウェブサイトに掲載し、市内全小中学校のHPにも市公式ウェブサイトへのリンクが張られ、常時保護者の目に届くようにしてある。

また転入・離婚・死亡などに伴う市民課等への手続きの際には就学援助の案内をしているため、周知は十分である。

問 就学援助制度の認定基準を生活保護基準1.2倍から引き上げてはどうか。

答 世帯の困窮状況を的確に把握し、現状の基準で運用していく。なお消費税増税に伴い、就学援助の各費目の支給限度額は引き上げを予定している。

問 第3子からの学校給食費無料は18歳未満の第3子という枠をな

くしてはどうか。

給食費に関して就学援助認定基準を所得中間層まで拡大してはどうか。

答 児童福祉法における児童の定義が「18歳に満たないもの」となっているため、給食費の補助においても18歳を区切りとしている。

また、就学援助を中間層まで拡大することは、経済的な理由により就学困難な世帯を援助するという制度の趣旨とは異なるものであると考える。



議会改革検討委員会

6月21日に議会改革検討委員会が設置され、議長から「一般質問の時間配分の見直し」、「議会活性化のための体制強化の検討」及び「模擬議会の開催の検討」について諮問されました。今年度末までに協議を重ね、結果を議長に答申します。



二村議長（左）から野場委員長へ諮問書が手渡された

（◎委員長 ○副委員長）

◎野場慶徳 ○大屋明仁

宗 文代／鈴木 浩／白山松美

辻山秀文／松尾学樹／近藤之雄

委員会・部会などの主な活動状況

5月		6月	
16日	産業建設部会・市内巡視	5日	福祉環境部会・産業建設部会
17日	市民文教部会・市内巡視	13日	議会運営委員会
20日	福祉環境部会・市内巡視	18日	産業建設常任委員会・部会
21日	総務企画部会・市内巡視	19日	市民文教常任委員会
31日	議会運営委員会	20日	福祉環境常任委員会・部会
		21日	総務企画常任委員会・部会 議会運営委員会・議会改革検討委員会

6月定例会 議案などの審議結果

会派別賛否
(○賛成、×反対)

◎安城創生会 18人 ◎公明党 3人 ◎みらいの風 3人 ◎志 2人 ◎新社会 1人 ◎共産党 1人

6月定例会に提出された案件		結果	安城創生会	公明党	みらいの風	志	新社会	共産党
市長提出議案	第55号 市税条例等の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	○
	第56号 都市計画税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第57号 行政財産目的外使用料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第58号 福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第59号 社会福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第60号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第61号 廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第62号 休日夜間急病診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第63号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第64号 介護保険条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第65号 総合斎苑の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第66号 市民交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第67号 中心市街地拠点施設条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第68号 図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第69号 公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第70号 青少年の家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第71号 市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第72号 丈山苑の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第73号 安祥閣の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第74号 市民会館条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第75号 体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第76号 有料駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第77号 道路占用料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第78号 法定外公共用物の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第79号 都市公園条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第80号 公共下水道条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第81号 水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
第82号 上水道布設費分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×	
第83号 令和元年度一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	
第84号 令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	
第85号 令和元年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	
第86号 工事請負契約の締結(スポーツセンター非構造部材等耐震化及び保全改修主体工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○	
第87号 工事請負契約の締結(スポーツセンター非構造部材等耐震化及び保全改修管及び空調工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○	

6月定例会に提出された案件		結果	安城創生会	公明党	みらいの風	志	新社会	共産党
市長提出議案	第88号 工事請負契約の締結(スポーツセンター非構造部材等耐震化及び保全改修電気工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第89号 工事請負契約の締結(歴史博物館非構造部材等耐震化及び保全等改修主体工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第90号 工事協定の締結(名鉄南桜井駅改修事業)	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第91号 工事請負契約の締結(安城北部小学校ほか普通教室等空調機設置工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第92号 工事請負契約の締結(安城中部小学校ほか普通教室等空調機設置工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第93号 工事請負契約の締結(桜井小学校ほか普通教室等空調機設置工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第94号 工事請負契約の締結(高棚小学校ほか普通教室等空調機設置工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第95号 工事請負契約の締結(安城西部小学校ほか普通教室等空調機設置工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第96号 工事請負契約の締結(作野小学校ほか普通教室等空調機設置工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第97号 工事請負契約の締結(安城南部小学校ほか普通教室等空調機設置工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第98号 手数料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
諮問 第1号 人権擁護委員の推薦	異議ない旨答申	○	○	○	○	○	○	
請願 第1号 後期高齢者医療費窓口負担2割化の中止を求める意見書採択に関する請願	不採択	×	×	×	×	○	○	
議員提出議案	第3号 戦略的モビリティマネジメント特別委員会の設置	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第4号 未来型施設整備研究特別委員会の設置	原案可決	○	○	○	○	○	○

◎議案名と会派名は、一部省略して記載しています。(公明党⇒公明党安城市議団、共産党⇒日本共産党安城市議員団)

◎個人別賛否の結果は市議会ウェブサイトに掲載しています。

平成30年度の政務活動費収支報告

政務活動費とは、地方自治法に基づき、議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として市から各会派に交付されるものです(月額3万円×人数)。

年度末に清算し、残額が発生する場合は、市に返納します。

【平成30年度政務活動費収支一覧】

(単位：円)

会派名 (所属議員数)	安城創生会 (15人)	みらいの風 (3人)	公明党 安城市議団 (3人)	日本共産党 安城市議員団 (2人)	進会 (2人)	志 (1人)※	新社会 (1人)
政務活動費(交付額)	5,400,000	1,080,000	1,080,000	720,000	720,000	660,000	360,000
支出内訳	調査研究費	2,662,595	563,608	370,263	0	0	0
	研修費	1,099,375	216,330	305,720	0	145,830	0
	広報広聴費	49,680	0	0	0	0	0
	資料作成費	524,372	26,863	69,237	17,465	35,467	68,651
	資料購入費	135,000	90,720	47,952	0	29,440	0
	交通通信費	825,156	72,000	72,000	48,000	48,000	81,956
支出合計	5,296,178	969,521	865,172	65,465	258,737	150,607	55,171
返納額	103,822	110,479	214,828	654,535	461,263	509,393	304,829

■収支報告書や領収書等は議会事務局で閲覧できます。

※平成31年1月に1名の会派異動があり、2か月分(6万円)を市へ返納済です。



高校生×市議会 ～安城東高校～

高校生とのコラボ企画第2弾！今回は安城東高校の国際交流を軸に表紙を飾っていただき、インタビューには4月から安城東高校へ通う留学生と表紙作品に携わったESS・国際交流部の部員に答えてもらいました。(5月24日訪問)

Q. 日本の何に興味があって来ましたか？

A. 文化や日本語が好き。自分に日本のルーツがあるので(ダニエル君)

Q. 日本って変わっているな、と思ったところがありますか？

A. ほとんどないけど、くしゃみした後にプレス・ユーと言わないこと(マテオ君)

Q. ESS部ではどんな活動をしてるんですか？

A. 今は文化祭に向けた英語劇の練習です。その後は、絵本翻訳コンクール、Oxford Big Read、オーラルインタープリテーションフェスティバル等に参加予定です。

Q. 留学生の2人もESS部に入っているの？

A. ダニエル君は剣道部で、マテオ君は写真部です。(表紙に道着姿のダニエル君)授業以外の何か行事があるときは2人を呼んで交流会したりしてます。

9月定例会の開催予定

- 9月3日(火) 定例会開会
- 4日(水) 一般質問
- 5日(木) 一般質問
- 6日(金) 一般質問予備日
- 9日(月) 議案質疑・決算特別委員会
- 11日(水) 産業建設常任委員会
決算特別委員会分科会
- 12日(木) 市民文教常任委員会
決算特別委員会分科会
- 13日(金) 福祉環境常任委員会
決算特別委員会分科会
- 17日(火) 総務企画常任委員会
決算特別委員会分科会
- 20日(金) 決算特別委員会
- 26日(木) 定例会閉会

- ・開始時刻はいずれも午前10時からです。
- ・請願、陳情の提出締切りは8月26日(月)です。

KATCH放映(録画)

- ➡ 9日(月) 午後6時
- ➡ 11日(水) 午後6時
- ➡ 26日(木) 午後6時※

※会議を開催した場合のみ放映

地上デジタル11チャンネルで録画放映されます。

慶弔費等に関するお知らせ

安城市議会では、市議会内で香典の取扱いを統一すべきとの観点から申し合わせを行いました。議員本人が葬儀等に参列しても、香典を供与しないこととし、香典の代わりに弔慰状を持参させていただいております。(親族及び友人等は除きます)



【発行者】安城市議会 【編集者】市議会だより編集委員会 【問い合わせ】安城市議会事務局
〒446-8501 安城市桜町 18-23 / Tel.0566-71-2252 / Fax.0566-77-8200 Eメール: giji@city.anjo.lg.jp